ドライブ

ユーザ ガイド

Microsoft および Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。HP 製品およびサービスに関する保証は、当該製品およびサービスに付属の保証規定に明示的に記載されているものに限られます。本書のいかなる内容も、当該保証に新たに保証を追加するものではありません。本書に記載されている製品情報は、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対して責任を負いかねますのでご了承ください。

初版：2008 年 3 月

製品番号：463192-291

製品についての注意事項

このユーザ ガイドでは、ほとんどのモデルに共通の機能について説明します。一部の機能は、お使いのコンピュータで対応していない場合もあります。

目次

1 取り付けられているドライブの確認

2 ドライブの取り扱い

3 オプティカル ドライブの使用

取り付けられているオプティカル ドライブの確認 3
オプティカル ディスクの使用（CD および DVD） 4
CD または DVD の再生 5
自動再生の使用 6
著作権に関する警告 7
CD または DVD のコピー 8
CD および DVD の作成または「書き込み」 9
CD または DVD の取り出し 10
ディスク トレイが開く場合 10
ディスク トレイが開かない場合 10
オプティカル ドライブの取り外し 12
再生中の中断の予防 14
DVD の地域設定の変更 15

4 ハードドライブ パフォーマンスの向上

ディスク デフラグの使用 16
ディスク クリーンアップの使い方 17

5 [HP 3D DriveGuard]の使用（一部のモデルのみ）

[HP 3D DriveGuard]の状態の確認 19
[HP 3D DriveGuard]ソフトウェアの使用 20

6 ハードドライブの交換

7 問題の解決

コンピュータがオプティカル ドライブを検出しない場合 24
ドライバをアンインストールおよび再インストールする場合 25
最新の HP デバイス ドライバの入手 25
最新の Windows デバイス ドライバの入手 26
オプティカル ディスクが自動的に再生しない場合 27
ディスクへの書き込み処理が行われない、または完了する前に終了してしまう場合 28
DVD を[Windows Media Player]で再生したときに音や画面が出ない場合 29

1 取り付けられているドライブの確認

コンピュータに取り付けられているドライブを表示するには、**[スタート]→[コンピュータ]**の順に選択します。

取り付けられているハードドライブが一覧に表示され、各ドライブの総容量と利用可能な空き容量も表示されます。また、リムーバブル ストレージ付きのデバイスも一覧に表示されます。

注記： コンピュータのセキュリティを強化するため、Windows®には、ユーザ アカウントの制御機能が含まれています。ソフトウェアのインストール、ユーティリティの実行、Windows の設定変更などを行う時に、ユーザのアクセス権やパスワードの入力を求められる場合があります。詳しくは、Windows のヘルプを参照してください。

2 ドライブの取り扱い

ドライブは、コンピュータ コンポーネントの中でも繊細なコンポーネントです。そのため、注意して取り扱う必要があります。ドライブを取り扱う前に、以下に示す注意事項を参照してください。特定の手順に関する注意事項は、操作手順の説明に含まれています。

△ **注意：** コンピュータやドライブの損傷、または情報の損失を防ぐため、以下の点に注意してください。

ドライブを取り扱う前に、塗装されていない金属面に触れるなどして、静電気を放電します。

リムーバブル ドライブまたはコンピュータのコネクタ ピンに触れないでください。

ドライブは慎重に取り扱い、絶対に落としたり上に物を置いたりしないでください。

ドライブの着脱を行う前に、コンピュータの電源を切ります。コンピュータの電源が切れているのか、スリープ状態か、またはハイバネーション状態なのかわからない場合は、まずコンピュータの電源を入れ、次にオペレーティング システムの通常の手順でシャットダウンします。

ドライブをドライブ ベイに挿入するときは、無理な力を加えないでください。

オプティカル ドライブ内のディスクへの書き込みが行われているときは、キーボードから入力したり、コンピュータを移動したりしないでください。書き込み処理は振動の影響を受けやすいためです。

バッテリのみを電源として使用している場合は、メディアに書き込む前に、バッテリが十分に充電されていることを確認してください。

高温または多湿の場所にドライブを放置しないでください。

ドライブに洗剤などの液体を垂らさないでください。また、ドライブに直接液体クリーナーなどを吹きかけないでください。

ドライブ ベイからのドライブの取り外し、ドライブの持ち運び、運搬、保管などを行う前に、ドライブからメディアを取り出します。

ドライブを郵送するときは、発泡ビニール シートなどの緩衝材で適切に梱包し、梱包箱の表面に「コワレモノ—取り扱い注意」と明記してください。

ドライブを磁気に近づけないようにしてください。磁気を発するセキュリティ装置には、空港の金属探知器や金属探知棒が含まれます。空港の機内持ち込み手荷物をチェックするベルト コンベアなどのセキュリティ装置は、磁気ではなく X 線を使ってチェックを行うので、ドライブには影響しません。

3　オプティカル ドライブの使用

取り付けられているオプティカル ドライブの確認

[スタート]→[コンピュータ]の順に選択します。

オプティカル ディスクの使用（CD および DVD）

オプティカル ドライブは、オプティカル ディスク（CD および DVD）に対応しています。空の CD-R ディスクを使用して、音楽を録音したりデータを永久保存したりできます。保存した情報は更新できません。保存した情報を削除、修正したり、情報を追加したりしたい場合は、空の CD-RW ディスクを使用してください。空の DVD±RW のディスクは、保存容量が CD よりはるかに大きく、映画など大容量の情報を永久保存するのに使用できます。保存した情報を削除、修正したり、情報を追加したりしたい場合は、空の DVD±RW ディスクを使用してください。

以下の表は、一部のオプティカル ディスクの機能を説明したものです。

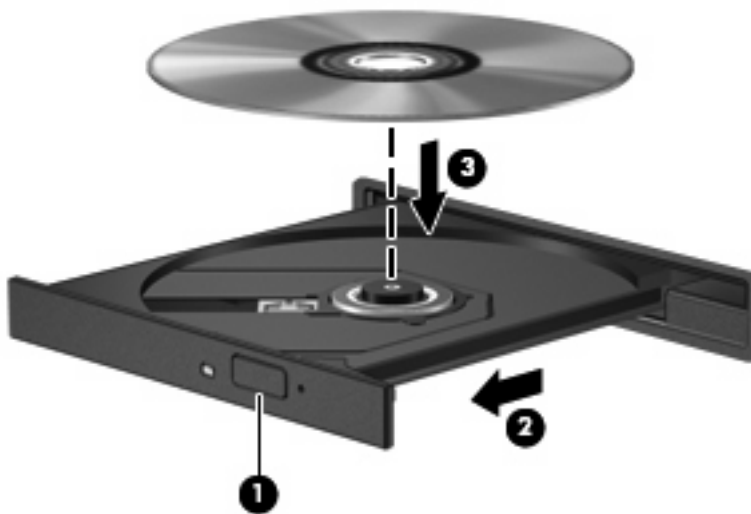
オプティカル ドライブの種類	CD-ROM および DVD-ROM メディアの読み取り	CD-RW メディアへの書き込み	DVD±RW/R メディアへの書き込み	DVD ＋ RW DL メディアへの書き込み	LightScribe* CD または DVD ±RW/R へのラベルの書き込み	DVD-RAM メディアへの書き込み
DVD-ROM/CD-RW コンボ ドライブ	可	可	不可	不可	不可	不可
DVD±RW/CD-RW コンボ ドライブ（2 層記録対応）	可	可	可	可	不可	可

注記： ここに示すオプティカル ドライブによっては、お使いのコンピュータでサポートされていない場合もあります。サポートされているオプティカル ドライブすべてが上記の一覧に記載されているわけではありません。

CD または DVD の再生

1. コンピュータの電源を入れます。
2. ドライブのフロント パネルにあるリリース ボタン（**1**）を押して、ディスク トレイが少し押し出された状態にします。
3. トレイを引き出します（**2**）。
4. ディスクは平らな表面に触れないように縁を持ち、ディスクのラベル面を上にしてトレイの回転軸上に置きます。

注記： トレイが完全に開かない場合は、慎重にディスクを傾けて回転軸の上に置いてください。

5. ディスクが確実にはまるまで、トレイの回転軸上にディスクをゆっくり押し下げます（**3**）。

6. ディスク トレイを閉じます。

自動再生を設定していない場合は、以下の項目で説明しているように、[自動再生]ダイアログ ボックスが開きます。メディアのコンテンツ（内容）をどのように扱うかについての選択を求められます。

自動再生の使用

自動再生を設定するには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]→[コントロール パネル]→[CD または他のメディアの自動再生]**の順に選択します。
2. コンピュータ画面の左上にある**[すべてのメディアとデバイスで自動再生を使う]**チェック ボックスにチェックが入っていることを確認します。
3. 一覧に表示されている各メディアの種類について、**[既定を選択する]**をクリックします。
4. CD または DVD が自動再生されないようにするには、**[何もしない]**または**[毎回確認する]**をクリックします。
5. **[保存]**をクリックして選択を確定します。

著作権に関する警告

コンピュータ プログラム、映画や映像、放送内容、録音内容などの著作権によって保護されたものを許可なしにコピーすることは、著作権法に違反する行為です。このコンピュータをそのような目的に使用しないでください。

△ **注意：** 情報の消失やディスクの損傷を防ぐために、次のガイドラインに従ってください。

ディスクに書き込む前に、コンピュータを安定した外部電源に接続してください。コンピュータがバッテリ電源で動作しているときは、ディスクに書き込まないでください。

ディスクに書き込む前に、使用しているディスク ソフトウェア以外は、開いているすべてのプログラムを閉じてください。

コピー元のディスクからコピー先のディスクに、またはネットワーク ドライブからコピー先のディスクに直接コピーしないでください。

ディスクへの書き込み中にキーボードを使ったり、コンピュータを移動したりしないでください。書き込み処理は振動の影響を受けやすいためです。

注記： コンピュータの付属ソフトウェアの使用について詳しくは、製造元の説明書を参照してください。これらの説明書はソフトウェアに含まれていたり、ディスクに収録されていたり、または製造元の Web サイトで提供されていたりする場合があります。

CD または DVD のコピー

1. **[スタート]→[すべてのプログラム]→[Cyberlink DVD Suites]**（Cyberlink DVD スイート）→**[Power2Go]**の順に選択します。
2. コピーするディスクをオプティカル ドライブに挿入します。
3. 画面右下の**[Copy]**（コピー）をクリックします。

   [Creator Basic]がコピー元のディスクを読み取り、そのデータをハードドライブの一時フォルダにコピーします。
4. 指示が表示されたら、コピー元のディスクをオプティカル ドライブから取り出して、空のディスクをドライブに挿入します。

   データがコピーされると、作成したディスクは自動的に取り出されます。

CD および DVD の作成または「書き込み」

お使いのコンピュータに CD-RW、DVD-RW、または DVD±RW のオプティカル ドライブが搭載されている場合は、[Windows Media Player]または[Cyberlink Power2Go]などのソフトウェアを使用して、MP3 や WAV 音楽ファイルなどのデータやオーディオ ファイルを書き込むことができます。動画ファイルを CD または DVD に書き込むには、[MyDVD]を使用します。

CD または DVD に書き込むときは、以下のガイドラインに従ってください。

- ディスクに書き込む前に、開いているファイルをすべて終了し、すべてのプログラムを閉じてください。
- CD-R や DVD-R は、情報をコピーした後は変更できないため、通常はオーディオ ファイルの書き込みに最適です。

注記： [Cyberlink Power2Go]では、オーディオ DVD を作成することはできません。

- ホーム ステレオやカー ステレオによっては CD-RW を再生できないものもあるため、音楽 CD の書き込みには CD-R を使用します。
- CD-RW や DVD-RW は、一般的にはデータ ファイルの書き込みや、変更できない CD または DVD に書き込む前にオーディオや動画の記録をテストする場合に最適です。
- ホーム システムで使用される DVD プレーヤは、通常、すべての DVD フォーマットに対応しているわけではありません。対応しているフォーマットの一覧については、お買い上げの DVD プレーヤに付属の説明書を参照してください。
- MP3 ファイルは他の音楽ファイル形式よりファイルのサイズが小さく、また MP3 ディスクを作成するプロセスはデータ ファイルを作成するプロセスと同じです。MP3 ファイルは、MP3 プレーヤまたは MP3 ソフトウェアがインストールされているコンピュータでのみ再生できます。

CD または DVD にデータを書き込むには、以下の手順で操作します。

1. 元のファイルを、ハードドライブのフォルダにダウンロードまたはコピーします。
2. 空の CD または DVD を、オプティカル ドライブに挿入します。
3. **[スタート]→[すべてのプログラム]**の順に選択し、使用するソフトウェアの名前を選択します。
4. データ、オーディオ、またはビデオなど、作成する CD または DVD の種類を選択します。
5. **[スタート]→[エクスプローラ]**の順に右クリックして、元のファイルを保存したフォルダに移動します。
6. フォルダを開き、オプティカル ドライブ保護用のドライブ形の部品のあるドライブにファイルをドラッグします。
7. 選択したプログラムで指示されているとおりに書き込み処理を開始します。

固有の説明について詳しくは、ソフトウェアのヘルプ ファイルか説明書等を参照してください。

CD または DVD の取り出し

ディスク トレイが正しく開くかどうかに応じて、ディスクを取り出す方法は 2 通りあります。

ディスク トレイが開く場合

1. ドライブのフロント パネルにあるリリース ボタン（**1**）を押してディスク トレイを開き、トレイをゆっくりと完全に引き出します（**2**）。
2. 回転軸をそっと押しながらディスクの端を持ち上げて、トレイからディスクを取り出します（**3**）。ディスクは縁を持ち、平らな表面に触れないようにしてください。

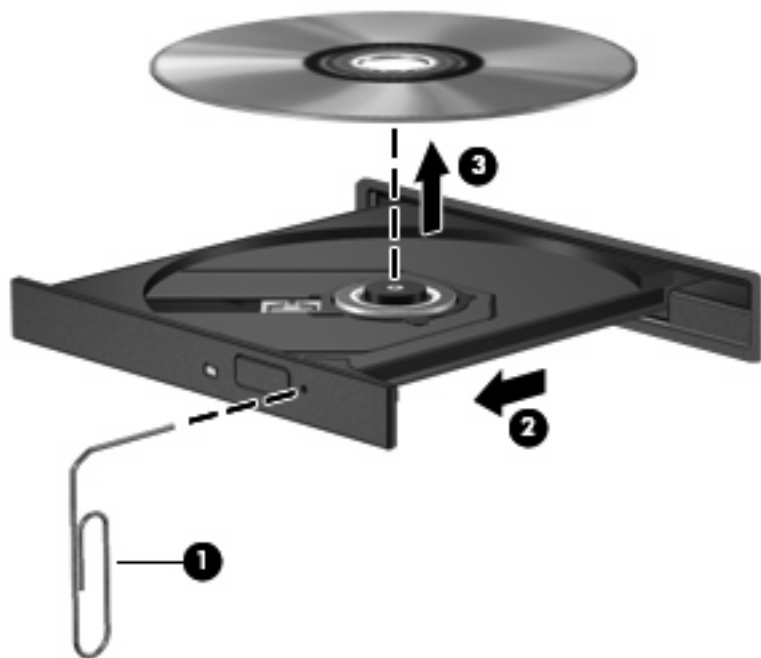
注記： トレイが完全に開かない場合は、慎重にディスクを傾けて回転軸の上に置いてください。

3. ディスク トレイを閉じ、取り出したディスクを保護ケースに入れます。

ディスク トレイが開かない場合

1. ドライブのフロント パネルにある手動での取り出し用の穴にクリップ（**1**）の端を差し込みます。
2. クリップをゆっくり押し込み、トレイが開いたら、トレイを完全に引き出します（**2**）。

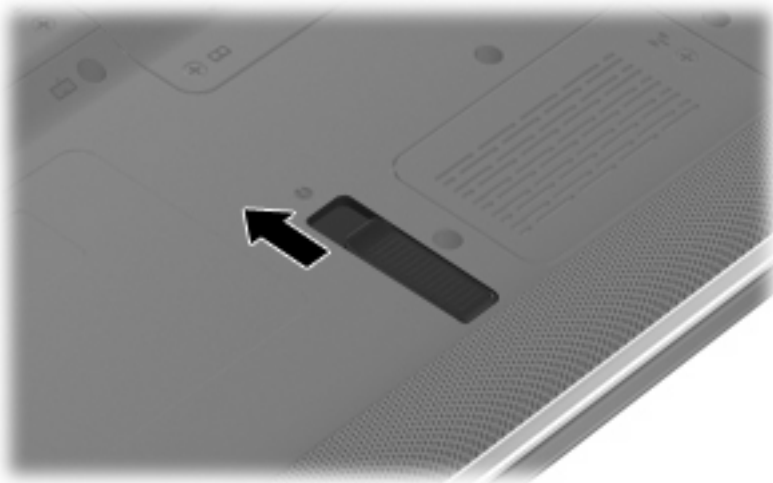
3. 回転軸をそっと押しながらディスクの端を持ち上げて、トレイからディスクを取り出します（**3**）。ディスクは縁を持ち、平らな表面に触れないようにしてください。

注記： トレイが完全に開かない場合は、慎重にディスクを傾けて回転軸の上に置いてください。

4. ディスク トレイを閉じ、取り出したディスクを保護ケースに入れます。

オプティカル ドライブの取り外し

オプティカル ドライブを取り外してコンピュータを軽くするには、以下の手順で操作します。

1. 必要なデータを保存します。
2. コンピュータをシャットダウンし、ディスプレイを閉じます。

   コンピュータの電源が切れているのかハイバネーション状態なのか分からない場合は、まず電源ボタンを押してコンピュータの電源を入れます。次にオペレーティング システムの通常の手順でシャットダウンします。
3. コンピュータに接続されているすべての外付けデバイスを取り外します。
4. 電源コンセントから電源コードを抜き、コンピュータの電源コネクタから AC アダプタを取り外します。
5. コンピュータを裏返して安定した平らな場所に置きます。
6. オプティカル ドライブ リリース ラッチをスライドさせて、オプティカル ドライブの固定を解除します。

7. オプティカル ドライブをオプティカル ドライブ ベイから取り外します。

8. オプティカル ドライブ保護用のドライブ型の部品を、オプティカル ドライブ ベイに挿入します。

9. 外部電源および外付けデバイスを取り付けなおします。

10. コンピュータの電源を入れます。

再生中の中断の予防

- CD または DVD を再生する前に作業を保存し、開いているすべてのプログラムを閉じます。
- CD または DVD を再生する前にインターネットをログオフします。
- ディスクを正しく挿入していることを確認してください。
- ディスクが汚れていないことを確認します。必要に応じて、ろ過水や蒸留水で湿らせた柔らかい布でディスクを清掃します。ディスクは中央から端の方に向かって拭いてください。
- ディスクに傷がついていないかどうかを確認します。傷がある場合は、多くの電器店で入手可能なオプティカル ディスクのリペア キットで手入れしてください。
- ディスクを再生する前にスリープ モードを無効にします。

  ディスクの再生中にハイバネーションまたはスリープを開始しないでください。開始すると、続行するかどうかを確認する警告メッセージが表示される場合があります。このメッセージが表示されたら、**[いいえ]**をクリックします。**[いいえ]**をクリックすると次のようになります。

  ◦ 再生が再開します。

  または

  ◦ マルチメディア プログラムの再生ウィンドウが閉じられます。ディスクの再生に戻るには、マルチメディア プログラムの**[再生]**ボタンをクリックしてディスクを再び起動します。まれに、プログラムを終了してから再起動しなければならない場合があります。

- システムのリソースを増やします。

  プリンタとスキャナをオフにします。カメラとポータブル ハンドヘルド デバイスを電源から抜きます。Windows はプラグ アンド プレイ デバイスを探します。プラグ アンド プレイ デバイスを切断することで、システム リソースが解放され、再生パフォーマンスが向上されます。

  デスクトップの色のプロパティを変更します。16 ビットを超える色の違いは人間の目では簡単に見分けられないので、以下の方法でシステムの色のプロパティを 16 ビットの色に下げた場合、動画の再生時に色が失われても気がつきません。

  ◦ アイコンではなくデスクトップの任意の場所を右クリックして、**[個人設定]**→**[ディスプレイの設定]**の順に選択します。

  ◦ **[画面の色]**を**[中（16 ビット）]**に設定します。

DVD の地域設定の変更

著作権で保護されたファイルが含まれているほとんどの DVD には、地域コードも含まれています。地域コードは、世界的なレベルで著作権を保護します。

DVD の地域コードが、お使いの DVD ドライブの地域設定と一致する場合にのみ、その地域コードが含まれている DVD を再生できます。

△ **注意：** DVD ドライブの地域設定は、5 回までしか変更できません。

5 回目に選択した地域設定が、DVD ドライブの最終的な地域設定になります。

ドライブで地域設定を変更できる残りの回数が、[DVD 地域]タブに表示されます。

オペレーティング システムで設定を変更するには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]**→**[コンピュータ]**→**[システムのプロパティ]**の順に選択します。
2. 左側の枠内で、**[デバイス マネージャ]**をクリックします。

   注記： コンピュータのセキュリティを強化するため、Windows には、ユーザ アカウントの制御機能が含まれています。ソフトウェアのインストール、ユーティリティの実行、Windows の設定変更などを行う時に、ユーザのアクセス権やパスワードの入力を求められる場合があります。詳しくは、Windows のヘルプを参照してください。

3. **[DVD/CD-ROM ドライブ]**の横の[＋]記号をクリックします。
4. 地域設定を変更する DVD ドライブを右クリックして、次に**[プロパティ]**をクリックします。
5. **[DVD 地域]**タブをクリックして、設定を変更します。
6. **[OK]**をクリックします。

4 ハードドライブ パフォーマンスの向上

ディスク デフラグの使用

コンピュータを使用しているうちに、ハードドライブ上のファイルが断片化されてきます。ディスク デフラグを行うと、ハードドライブ上の断片化したファイルやフォルダを集めて効率的に実行できるようになります。

ディスク デフラグの使い方は簡単です。いったん開始すれば、動作中に操作する必要はありません。ハードドライブのサイズと断片化したファイルの数によっては、完了まで 1 時間以上かかることがあります。夜間やコンピュータにアクセスする必要のない時間帯などに実行されるように設定するとよいでしょう。

HP では、少なくとも 1 か月に一度、ハードドライブのデフラグを行うことをおすすめします。ディスク デフラグは 1 か月に一度実行されるように設定できますが、手動でいつでもコンピュータのデフラグを実行できます。

ディスク デフラグを実行するには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]→[すべてのプログラム]→[アクセサリ]→[システム ツール]→[ディスク デフラグ ツール]**の順に選択します。
2. **[今すぐ最適化]**をクリックします。

注記： コンピュータのセキュリティを強化するため、Windows® には、ユーザ アカウントの制御機能が含まれています。ソフトウェアのインストール、ユーティリティの実行、Windows の設定変更などを行う時に、ユーザのアクセス権やパスワードの入力を求められる場合があります。詳しくは、Windows のヘルプを参照してください。

ディスク クリーンアップの使い方

ディスク クリーンアップを行うと、ハードドライブ上の不要なファイルが検出され、それらのファイルが安全に削除されてディスクの空き領域が増し、コンピュータの実行効率が高くなります。

ディスク クリーンアップを実行するには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]→[すべてのプログラム]→[アクセサリ]→[システム ツール]→[ディスク クリーンアップ]**の順に選択します。
2. 画面に表示される説明に沿って操作します。

5　[HP 3D DriveGuard]の使用（一部のモデルのみ）

[HP 3D DriveGuard]は、次のどちらかの場合にドライブおよび入出力要求を停止することによって、ハードドライブを保護します。

- バッテリ電源で動作している時にコンピュータを落下させた場合
- バッテリ電源で動作している時にディスプレイを閉じた状態でコンピュータを移動した場合

これらの動作の実行後は[HP 3D DriveGuard]によって、短時間でハードドライブが通常の動作に戻ります。

注記：　オプションのドッキング デバイス内のハードドライブや USB コネクタで接続されているハードドライブは、[HP 3D DriveGuard]では保護されません。

詳しくは、[HP 3D DriveGuard]のヘルプを参照してください。

[HP 3D DriveGuard]の状態の確認

コンピュータのドライブ ランプがオレンジ色に変化して、ディスク ドライブが停止していることを示します。ドライブが現在保護されているかどうか、およびドライブが停止しているかを確認するには、[モビリティ センター]を使用します。

- ソフトウェアが有効の場合、緑色のチェック マークがハードドライブ アイコンに重なって表示されます。
- ソフトウェアが無効の場合、赤色の X がハードドライブ アイコンに重なって表示されます。
- ドライブが停止している場合、黄色の月型マークがハードドライブ アイコンに重なって表示されます。

注記： [モビリティ センター]のアイコンは、ドライブの最新の状態を示していない場合があります。状態が変更されたらすぐに表示に反映されるようにするには、通知領域のアイコンを有効にする必要があります。

通知領域のアイコンを有効にするには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]→[コントロール パネル]→[ハードウェアとサウンド]→[HP 3D DriveGuard]**の順に選択します。
2. **[システム トレイ上のアイコン]**で**[表示]**をクリックします。
3. **[適用]**をクリックします。

[HP 3D DriveGuard]によってドライブが停止された場合、コンピュータは次の状態になります。

- シャットダウンができない
- 次に示す場合を除いて、スリープまたはハイバネーションを開始できない

  注記： [HP 3D DriveGuard]によってドライブが停止された場合でも、コンピュータがバッテリ電源で動作している時に完全なローバッテリ状態になると、ハイバネーションを開始できるようになります。

- [電源オプションのプロパティ]の[アラーム]タブで設定するバッテリ アラームを有効にできない

コンピュータを移動する前に、完全にシャットダウンさせるか、スリープまたはハイバネーションを開始することをおすすめします。

[HP 3D DriveGuard]ソフトウェアの使用

[HP 3D DriveGuard]ソフトウェアを使用することで、次のことが行えます。

- [HP 3D DriveGuard]の有効/無効を設定する。

注記： ユーザの権限によっては、[HP 3D DriveGuard]を有効または無効にできない場合があります。なお、Administrator グループのメンバは Administrator 以外のユーザの権限を変更できます。

- システムのドライブがサポートされているかどうかを確認する。

ソフトウェアを起動して設定を変更するには、以下の手順で操作します。

1. [モビリティ センター]でハードドライブ アイコンをクリックして、[HP 3D DriveGuard]ウィンドウを開きます。

   または

   [スタート]→**[コントロール パネル]**→**[ハードウェアとサウンド]**→**[HP 3D DriveGuard]**の順に選択します。

2. 適切なボタンをクリックして設定を変更します。
3. **[OK]**をクリックします。

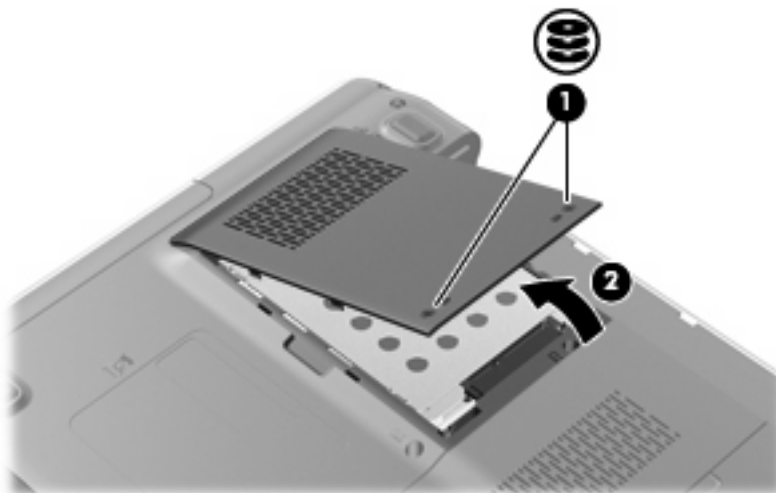
6 ハードドライブの交換

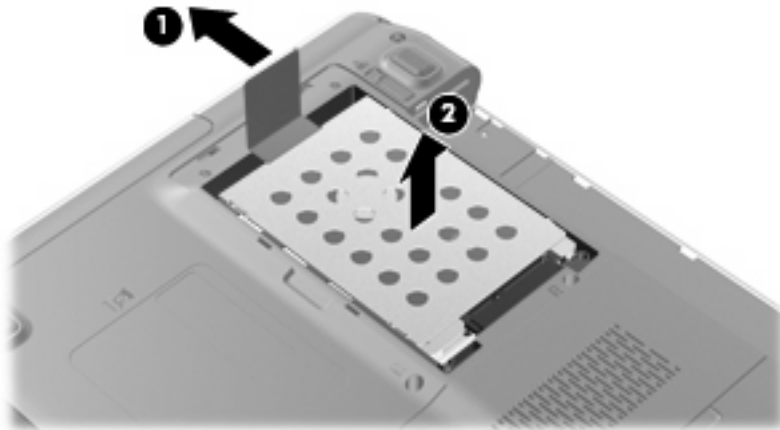
△ **注意：** データの損失やシステムの応答停止を防ぐために、以下の点に注意してください。

ハードドライブ ベイからハードドライブを取り外す前に、コンピュータをシャットダウンしてください。コンピュータの電源が入っているときや、スリープまたはハイバネーションのときには、ハードドライブを取り外さないでください。

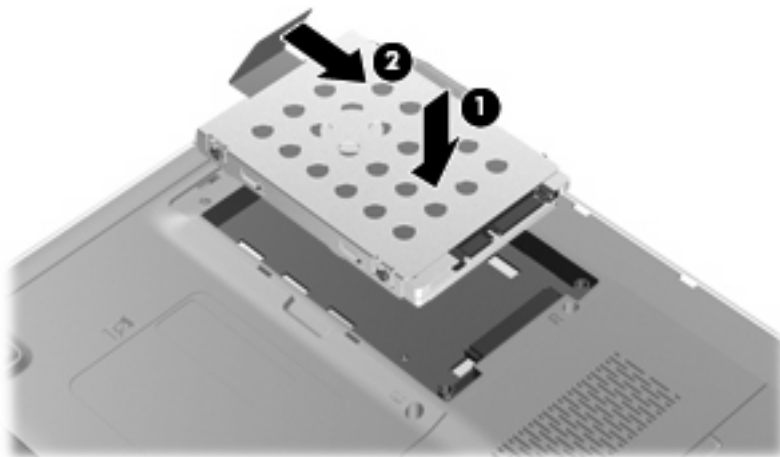
コンピュータの電源が切れているのかハイバネーション状態なのか分からない場合は、まず電源ボタンを押してコンピュータの電源を入れます。次にオペレーティング システムの通常の手順でシャットダウンします。

ハードドライブを取り外すには、以下の手順で操作します。

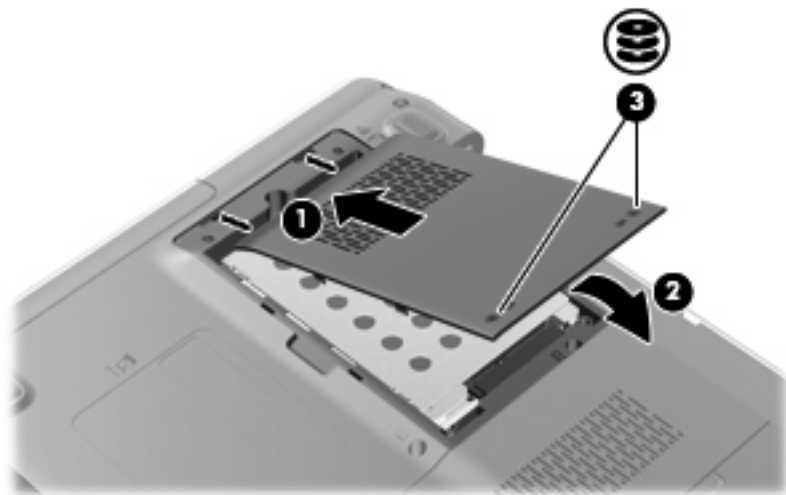
1. 必要なデータを保存します。
2. コンピュータをシャットダウンし、ディスプレイを閉じます。
3. コンピュータに接続されているすべての外付けデバイスを取り外します。
4. 電源コンセントから電源コードを抜き、コンピュータの電源コネクタから AC アダプタを取り外します。
5. コンピュータを裏返して安定した平らな場所に置きます。
6. コンピュータからバッテリを取り外します。
7. ハードドライブ ベイが手前になるように置き、ハードドライブ カバーの 2 つのネジ（**1**）を緩めます。
8. ハードドライブ カバーを持ち上げて（**2**）、コンピュータから取り外します。

9. ハードドライブ タブを左方向に引いて（**1**）、ハードドライブの固定を解除します。

10. ハードドライブを持ち上げて（**2**）ハードドライブ ベイから取り外します。

ハードドライブを取り付けるには、以下の手順で操作します。

1. ハードドライブをハードドライブ ベイに挿入します（**1**）。

2. カチッと音がするまでハードドライブ タブを右方向に引いて（**2**）、ハードドライブを所定の位置に固定します。

3. ハードドライブ カバーのタブ（**1**）を、コンピュータのくぼみに合わせます。

4. カバーを閉じます（**2**）。

5. ハードドライブ カバーのネジ（**3**）を締めます。

7 問題の解決

コンピュータがオプティカル ドライブを検出しない場合

Windows が取り付けられたデバイスを検出しない場合は、デバイス ドライバ ソフトウェアがなくなったか壊れている可能性があります。DVD/CD-ROM ドライブが検出されていないことが疑われる場合は、オプティカル ドライブが[デバイス マネージャ]ユーティリティに一覧表示されていることを確認してください。

1. オプティカル ドライブからディスクを取り出します。
2. **[スタート]**をクリックし、**[検索の開始]**ボックスに「デバイス マネージャ」と入力します。

   入力すると、ボックスの上にある枠に検索結果が表示されます。
3. 検索結果の枠内で、**[デバイス マネージャ]**をクリックします。ユーザ アカウント制御のウィンドウが表示されたら、**[続行]**をクリックします。
4. [デバイス マネージャ]ウィンドウで、マイナス記号（−）がすでに表示されていないかぎり、**[DVD/CD-ROM ドライブ]**の横のプラス記号（＋）をクリックします。オプティカル ドライブの一覧を検索します。

   ドライブが表示されていない場合は、以下の項目の説明に沿って、デバイス ドライバをインストール（または再インストール）してください。

ドライバをアンインストールおよび再インストールする場合

1. オプティカル ドライブからディスクを取り出します。
2. **[スタート]**をクリックし、**[検索の開始]**ボックスに「デバイス マネージャ」と入力します。

   入力すると、ボックスの上にある枠内に検索結果が一覧表示されます。
3. 検索結果の枠内で、**[デバイス マネージャ]**をクリックします。ユーザ アカウント制御のウィンドウが表示されたら、**[続行]**をクリックします。
4. [デバイス マネージャ]で、マイナス記号（－）がすでに表示されていないかぎり、アンインストールまたは再インストールするドライバの種類（DVD/CD-ROM、モデムなど）の横にあるプラス記号（＋）をクリックします。
5. 表示されているドライバをクリックし、delete キーを押します。メッセージが表示されたら、ドライバの削除を確認してください。ただし、コンピュータは再起動しないでください。

   削除するその他のすべてのドライバでこの操作を繰り返します。
6. [デバイス マネージャ]ウィンドウで、ツールバーの**[ハードウェア変更のスキャン]**アイコンをクリックします。Windows はシステムをスキャンして取り付けられているハードウェアを検出し、ドライバを必要とするすべてのハードウェアに対して初期設定のドライバをインストールします。

注記： コンピュータの再起動を求めるメッセージが表示された場合は、開いているファイルをすべて保存してから再起動して続行します。

7. 必要に応じて[デバイス マネージャ]を再び開き、ドライバが表示されていることをもう一度確認します。
8. もう一度プログラムを実行してください。

初期設定のデバイス ドライバをアンインストールまたは再インストールしても問題が解決されない場合は、以下の項目の手順に沿ってドライバをアップデートする必要が生じる場合があります。

最新の HP デバイス ドライバの入手

以下のどちらかの方法で、最新の HP デバイス ドライバを入手できます。

- [HP Update Utility]（HP アップデート ユーティリティ）の使用
- HP の Web サイトの使用

[HP Update Utility]を使用するには、以下の手順で操作します。

1. **[スタート]→[すべてのプログラム]→[HP Update]**（HP アップデート）の順に選択します。
2. [HP Welcome]（HP へようこそ）画面で、**[設定]**をクリックし、ユーティリティが Web 上でソフトウェアの更新を確認する時間を選択します。
3. **[次へ]**をクリックすると、すぐに HP のソフトウェアの更新を確認します。

HP の Web サイトを使用するには、以下の手順で操作します。

1. インターネット ブラウザを開き、http://www.hp.com/jp/から[ドライバソフトウェアダウンロード]を選択します。
2. **[ドライバ&ソフトウェアダウンロード]**ページで、お使いのコンピュータの製品名または製品番号を**[製品名・番号で検索]**フィールドに入力し、**[enter]**キーを押します。

   または

   特定の SoftPaq が必要な場合は、ページ上部の**[検索]**フィールドに SoftPaq 番号を入力し、**[enter]**キーを押して直接検索することもできます。
3. 一覧に表示されたモデルから特定の製品をクリックします。
4. [Windows Vista®]オペレーティング システムをクリックします。
5. ドライバの一覧が表示されたら、更新ドライバをクリックして詳細情報のウィンドウを開きます。
6. ファイルをダウンロードしないで更新ドライバをインストールするには、**[Install Now]**（今すぐインストール）をクリックします。

   または

   ファイルをコンピュータに保存するには、**[Download only]**（ダウンロードのみ）をクリックします。メッセージが表示されたら、**[保存]**をクリックして、ハードドライブ上のファイルを保存する場所を選択します。

   ファイルをダウンロードしたら、ファイルを保存したフォルダに移動し、ファイルをダブルクリックしてインストールします。
7. インストールが完了した後に、コンピュータの再起動を求めるメッセージが表示された場合はコンピュータを再起動して、デバイスの動作を確認します。

最新の Windows デバイス ドライバの入手

[Microsoft® Update]を使用して、最新の Windows デバイス ドライバを入手できます。この Windows の機能では、Windows オペレーティング システムおよび Microsoft 社のその他の製品の更新を自動的にチェックしてインストールするよう設定できます。

[Microsoft Update]を使用するには、以下の手順で操作します。

1. インターネット ブラウザを開いて http://www.microsoft.com/ja/jp/default.aspx に移動します。
2. **[セキュリティ & アップデート]**をクリックします。
3. お使いのコンピュータのオペレーティング システム、プログラム、およびハードウェアの最新の更新を入手するには、**[Microsoft Update]**をクリックします。
4. 画面の説明に沿って操作し、[Microsoft Update]をインストールします。ユーザ アカウント制御のウィンドウが表示されたら、**[続行]**をクリックします。
5. **[変更する]**をクリックして、[Microsoft Update]で Windows オペレーティング システムおよび Microsoft 社のその他の製品のアップデートを確認する時間を選択します。
6. コンピュータの再起動を求めるメッセージが表示された場合は、コンピュータを再起動します。

オプティカル ディスクが自動的に再生しない場合

1. **[スタート]**をクリックし、**[検索の開始]**ボックスに自動再生と入力します。

   入力すると、ボックスの上にある枠に検索結果が表示されます。

2. 検索結果の枠内で、**[自動再生]**をクリックします。ユーザ アカウント制御のウィンドウが表示されたら、**[続行]**をクリックします。

3. **[すべてのメディアとデバイスで自動再生を使う]**のチェック ボックスにチェックを入れ、**[保存]**をクリックします。

   これで、CD または DVD をオプティカル ドライブに挿入したときに自動的に再生されます。

ディスクへの書き込み処理が行われない、または完了する前に終了してしまう場合

- 他のプログラムがすべて終了していることを確認します。
- スリープ モードおよびハイバネーションを無効にします。
- お使いのドライブに適した種類のディスクを使用していることを確認します。ディスクの種類について詳しくは、ディスクに付属の説明書を参照してください。
- ディスクが正しく挿入されていることを確認します。
- より低速の書き込み速度を選択し、再試行します。
- ディスクをコピーしている場合は、コピー元のディスクのコンテンツを新しいディスクに書き込む前に、その情報をハードドライブへコピーし、ハードドライブから書き込みます。
- [デバイス マネージャ]の[DVD/CD-ROM ドライブ]カテゴリにあるディスク書き込みデバイスのドライバを再インストールします。

DVD を[Windows Media Player]で再生したときに音や画面が出ない場合

この問題を解決するには、HP の Web サイト、http://www.hp.com/jp から[HP Memories Disc Creator]をダウンロードしてインストールしてください。

索引

C

CD ドライブ　3
CD、取り出し　10

D

DVD
　地域設定の変更　15
　取り出し　10
DVD-ROM/CD-RW コンボ ドライブ　4
DVD±RW/CD-RW コンボ ドライブ（2 層記録対応）　4
DVD ドライブ　3
DVD の地域設定　15

H

HP 3D DriveGuard　18

お

オプティカル ドライブ
　取り外し　12

く

空港のセキュリティ装置　2

そ

ソフトウェア
　ディスク クリーンアップ　17
　ディスク デフラグ　16

ち

地域コード、DVD　15

て

ディスク クリーンアップ ソフトウェア　17
ディスク デフラグ ソフトウェア　16
ディスク パフォーマンス　16

と

ドライブ
　オプティカル　3
　取り扱い　2
　ハード　21，22
ドライブ ランプ　19

は

ハードドライブ
　HP 3D DriveGuard　18
　交換　21
　取り付け　22
　取り外し　21

め

メンテナンス
　ディスク クリーンアップ　17
　ディスク デフラグ　16

ら

ランプ、ドライブ　19